

キャビネット扉の動きが悪い！



チェック！

キャビネットの扉が傾いていませんか？

ねじを調整することで、扉の位置調整ができます。

解説 ※調整のみの場合、故障ではありませんので保証期間内でも有償になります。

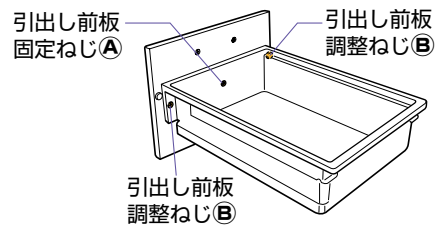
ミラー・引出し前板の調整方法

※引出しを抜いてキャビネットを施工した後は、サイズが同じでも必ず引出しを各々元の場所に戻してください。

扉の状態	左右に傾いた	扉が前後に傾いた	扉が下がってきた
調整方法	 <p>プラスドライバー 丁番</p> <p>➊ A を回すと 矢印の方向に動く</p>	 <p>➋ B をゆるめて扉を前後に移動させ、 しっかり締める</p>	 <p>➌ C をゆるめて扉を上下に移動させ、 しっかり締める</p>

● 引出し前板が傾いているとき

引出し前板固定ねじ①および、引出し前板調整ねじ②をゆるめ、傾きを修正する。
※修正後はねじを締めてください。



● 引出し前板が上下方向にずれているとき

引出し前板固定ねじ①を外す。
※修正後はねじを締めてください。

使用する
道具・洗剤



プラスドライバー



マイナスドライバー

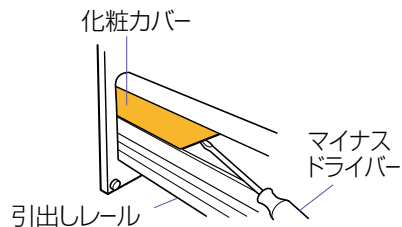
次ページへつづく⇒

パノラスライド引出し前板の調整方法

※引出し箱を裏返し、引出し前板と引出し底板を連結しているL金具を外してください。調整後、再び取り付けてください。

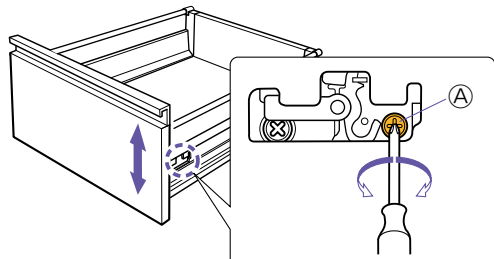
● 上下または左右の調整

- 1** 引出しレール側面の化粧カバーを取り外す。
引出しレールと化粧カバーのすき間にマイナスドライバーを差し込み、マイナスドライバーをひねってください。
※化粧カバーを外す際、飛ばさないよう注意してください。



- 2** 上下を調整する場合

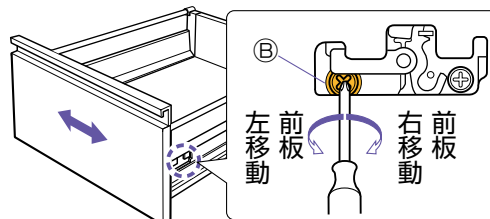
左右の調整ねじ①を回して、上下方向の調整をする。



(上下 ± 2 mm)

- 左右を調整する場合

左右の両側の調整ねじ②を回して、左右方向の調整をする。



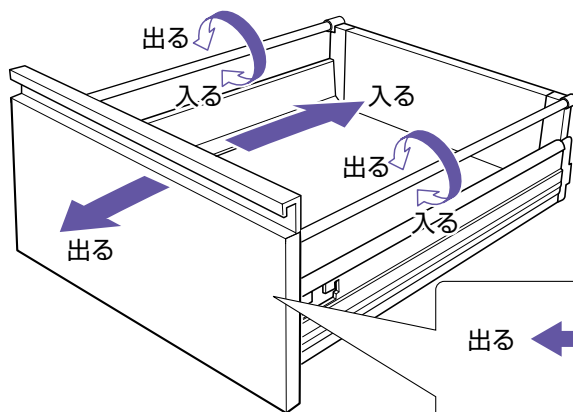
(左右 ± 1 mm)

※左側の調整ねじ②は逆に回してください。

- 3** 化粧カバーをつける。

● 傾きの調整

- 1** 左右のガイドパイプを回して調整する。



※引出し箱のすき間の原因となりますので、回しすぎないようにしてください。

